

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

(a)有価証券の評価基準及び評価方法

ア時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法により行っております。

イ時価のないもの

移動平均法による原価法により行っております。

(2)固定資産の減価償却の方法

(a)有形固定資産

定率法を採用しています。

(b)無形固定資産

定額法を採用しています。

(3)引当金の計上基準

(a)賞与引当金

従業員に対する賞与支給に見込み額のうち、当該事業年度末時点で発生していると認められている額を計上しています。

(4)その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

(a)消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 0円

3. 1株当たり情報に関する注記

(a)1株当たり純資産額 20,698円10銭

(b)1株当たり当期純損失 29,301円89銭

4. 当期純損益

当期純損失 52,743,411円